

Windows CE について

米マイクロソフトから新しいWindowsの一員としてWindows CEと呼ばれるOSが11月17日に発表されました。Windows CEは、携帯情報端末専用開発されたOSで、「Microsoftのデスクトップアプリケーションで作られたビジネスデータをモバイル環境で有効に活用する」ことが製品コンセプトとなっています。

Windows CEは手のひらに乗り、ポケットに収まるようなサイズのマシン（ハンドヘルドコンピュータ-HPC）で実行可能なコンパクトなOSで、HDDのような大容量ストレージを必要としないので、HPC以外にも、ページャやセルラーフォンなどの通信機器、DVDプレーヤなどのマルチメディアエンターテインメント機器への組み込みなどが想定されています。つまり、Windows CEを組み込んだPHSやCATV端末などが登場することになります。

・サイズと基本構成

重量450g以下で、大きさは180×100×25程度以下。メモリは標準でRAMが2MBで、OSや基本アプリケーションが入るROMを4MB程度搭載しています。

バッテリーは単三電池2本で20時間以上動作が可能ですので、1日ぐらいならバッテリーを気にする必要はありません。

・CPU

CPUとしては数種のRISCプロセッサをサポートしますが、これらのCPUは低消費電力で価格の安いパフォーマンスの高いものとなっています。

・ディスプレイ

480×240ドットのタッチパネル機能を持つ4階調グレイスケール液晶で主に反射型のものが使われています。

・入力デバイス

入力としては、キーボードの他にスタイラスペンを用いたペン入力が可能です。

・外部インターフェース

外部インターフェースとしては、特殊形状のシリアルポートと、IrDA赤外線通信が標準でサポートされます。プリンタは、IrDAによるデータ出力となります。

・PCカード

PCカードとしてはTYPE IIが1スロットサポートされています。

・全体として

Windows CEは、Win95のユーザインターフェースのイメージをそのまま継承したもので、画面の大きさなどの制約はありますが、注目が必要なOSであるということがいえると考えられます。

(情報誌トピックス)

○ 経 営 電 子 報 12月9日号

特集 一歩進んだグループウェア

→部門単位でデータ共有に使用していたグループウェアが、全社レベルの業務システム構築のためのツールとして使われはじめている。活用の方法は、業務の流れを情報共有を核に制御する方法、申請の承認処理などの間接業務を自動化する方法、インターネットで社外との情報共有を図る方法。

特集 O R D B への主役交代始まる

→リレーショナルデータベース (R D B) は O R D B (オブジェクト R D B) に生まれ変わりつつある。

○ 経 営 電 子 報 12月16日号

特集 続 J a v a が M i c r o s o f t 社を脅かす

→ M i c r o s o f t と J a v a の 開 発 元 である S u n と が、インターネット上のソフトウェア開発でしのぎを削っている。 M i c r o s o f t の A c t i v e X は W i n d o w s と の 親 和 性 が 売 り だ が、 S u n の J a v a B e a n s は 後 発 の 利 を 生 か す

解説 外部記憶装置に活気 - C O M D E X F a l l ' 9 6 の 速 報

→ F D タイプのものとして、 z i p と 1 3 0 M B の ミ ツ ミ、 1 2 0 M B の 松 下 が 出 そ ろ う。その他には、 W i n d o w s C S、 D V D - R O M など

マルチメディアを斬る 電子マネーをきちんと理解する

求められる安全から安心への発想転換

○ 経 営 電 子 報 12月16日 / 30日合併号

特集 「お答えします」インターネットのすべて

プロバイダ選びからプラグインの組み込み方まで

→ “動かない” “つながらない” から一歩先行く未来まで

特集 W i n 9 5 ユーザのための「 N T 4 . 0 」完全ガイド

導入前のチェックポイントからインストールまで

→ W i n 9 5 から 乗 り 換 え る 前 に 知 っ て お く N T 4 . 0 の すべて

バイエズガイド インターネットTVの実力をチェック

→ 三 菱、シャープ、三洋のインターネットTVをチェック

○ 経 営 電 子 報 12月号

特集 テレビで見るインターネット

→インターネットテレビ、ゲーム機のインターネット接続など家庭のテレビが情報端末に変身しようとしている

トレンド オンラインへ進化する C D - R O M

→スタンドアロンで用いられてきた C D、 C D - R O M が インターネットとリンクすることによってハイブリッドメディアへと進化しつつある

○ ~~経~~~~済~~~~オ~~~~ン~~~~ジ~~~~ン~~~~テ~~~~ク~~ 12月号

特集 モバイルコンピューティング

→小型化で現実のものとなってきたモバイルコンピューティングについて、
電子メール、営業支援などをキーワードに、現状と対応策を紹介

オープンフロント Netscape、Microsoftのイントラネット戦略

NetscapeはNotes市場をねらい、MSはActive Xを
軸にC/Sと融合へ

オープンレポート PCサーバは企業内に普及し、情報システムの中核に

→75%がPCサーバを導入し、将来的には85%がNTに

○ ~~E~~~~A~~~~N~~~~T~~~~I~~~~M~~~~E~~ 1月号

特集 大企業の経理システムから汎用機が消えた

→汎用機からWinNTのC/Sシステムに移行し、大幅なコストダウンに
成功した協和発酵の実例

講座 業務システム設計クギ打ち講座(6)

オフコンの機能をPC-LANに(1)～ファイルアサイン

○ ~~P~~~~C~~~~W~~~~A~~~~V~~~~E~~ 1月号

特集 Windows NT 4.0とOS/2 Warp 4

→32ビット用として設計されたOSについて、その特徴と企業コンピュー
ティング向けのOSの仕様について

特集 「赤外線」開放計画

→ノートパソコンで標準となっている赤外線通信機能「IrDA」につい
て、その有用性と、専用プリンタの使い方、デスクトップとの接続につい
て

○ ~~D~~~~O~~~~S~~~~/~~~~V~~~~m~~~~a~~~~g~~~~a~~~~z~~~~i~~~~n~~~~e~~ 12月15日号

特集 SOHO時代のグループワーク大研究

→LAN、インターネットなど時間と空間を超えて結びつくことが可能にな
ってくると、そこには様々な可能性が出てくる。いろいろなグループを構
成し、これまでとは違ったスタイルでの可能性が考えられている。グルー
プウェアを利用したグループワークとは

特集 アンダーサブノート機 ラウンド2!

→Windows CE搭載機を初めとしたアンダーサブノート